

## 百門の大都

※百門の大都  
古代エジプトの首都で  
百の城門があったというテーベのことであり、  
木下圭太郎は森鷗外の知の巨人ぶりを  
「テエベス百門の大都」と評した。



### CONTENTS

- 01 [ View of This issue ]  
百門の大都を目指して  
●理事(統括・教育担当)・副学長 | 田中晶善
- 02 [ 特集／鼎談 ]  
産学官連携による  
活力ある地域づくりを目指して  
●四日市市長 | 田中俊行  
●四日市商工会議所会頭 | 小林長久  
●学長 | 内田淳正    ○司会 | 副学長 | 児玉克哉
- [ RESEARCH FRONT ] 三重大学の研究最前線
- 08 裁判員制度のもとで  
誰の立場においても適正な裁判を実現するために。  
●人文学部教授 | 伊藤 睦
- 10 国境をまたいだ共同研究で  
非線形偏微分方程式論の未解決問題に挑む。  
●教育学部准教授 | 肥田野 久二男
- 12 支援ロボットで生活の質を高め  
元気で生きがいに満ちた超高齢社会を実現。  
●大学院工学研究科教授 | 矢野賢一
- 14 食品衛生や空中浮遊菌対策のために  
次亜塩素酸が実現する「安全・安心」空間。  
●大学院生物資源学研究科教授 | 福崎智司
- 16 ヒトゲノム解析により、  
動脈硬化の要因となる遺伝子のメカニズムを発見。  
●生命科学支援センター教授 | 山田芳司
- 18 [ CLOSE-UP Interview ] 挑み続ける、あの人に迫る  
免疫細胞の研究から  
生活習慣病の治療につながる  
新たな可能性を拓く。  
●大学院医学系研究科教授、研究科長 | 緒方正人
- [ 連載 ] CHRONICLE OF MIE VOL.11
- 20 【文学編】谷川士清と『倭訓栞』  
●人文学部准教授 | 吉丸雄哉
- 22 【美術編】曾我蕭白「唐獅子図」  
●教育学部教授 | 山口泰弘
- 24 [ 三重大学の目指す社会連携—⑨— ]  
三重大学社会連携研究センター 三重大学地域圏防災・減災研究センター  
災害に備えた、産学官民の連携拠点
- 25 TOPICS  
◎三重大学の研究と研究活動を通じた社会との連携  
◎2015年4月、三重大学の教養教育が変わります。  
◎受賞／著書  
◎2013年8月～2014年8月 研究関連のニュース



## 百門の大都を 目指して

理事(統括・教育担当)・副学長  
田中晶善

たなかあきよし  
農学博士  
専門分野は生物物理化学

大学にはさまざまな専門を持つ教員が在籍しますが、大学全体としての「知」は各教員の専門性の足し算だけでなく、組織全体のネットワークとしての「知」でもあります。

本年度、15人の専任教員で構成される「教養教育機構」が発足しました。同機構が企画する新しい教養教育が来年度から全学的に始まります。教養教育にかかわる独立した組織ができるのは三重大学としては初めてであり、これは内田淳正学長の就任時からの基本構想に基づき、過去3年間にわたって全学的に議論を重ねた、「知」のネットワークたる組織の結論です。

学問は、まずは一つの門から入って深く細かく知りたいという動機から始まりますが、やがてその全体像と意味を知りたくなるという、もう一つの指向性を宿します。「教養」が主として後者にかかわるものとすれば、大学において教養が繰り返し問題とされるのは、専門化・細分化の行き過ぎを正そうとする学問自体の、そして大学という組織の持つ内在的な力によるものです。一つの門を決め、その道を極めようとする者が集まって心をついにすれば、そこは百門を持つ知の大都になります。三重大学は地域とも連携し、百門の大都となることを目指します。

